



大学院医学研究科看護学専攻

特定行為研修

始動

周麻酔期看護師 + 術中麻酔管理領域(8行為)

特定行為とは診療の補助であり、看護師が手順書により行う場合、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる次の38行為です。大学院クリティカルケア・周麻酔期看護学分野において、以下8行為が取得できます。2024年度より選択科目として4区分11行為が追加で取得可能になりました。

■術中麻酔管理領域パッケージ

- ✓ 経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
- ✓ 侵襲的陽圧換気の設定の変更
- ✓ 人工呼吸器からの離脱
- ✓ 直接動脈穿刺による採血
- ✓ 橈骨動脈ラインの確保
- ✓ 脱水症状に対する輸液による補正
- ✓ 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
- ✓ 持続的点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

■選択科目

- ✓ 栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連
- ✓ 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
- ✓ 血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- ✓ 循環動態に係る薬剤投与関連

お問い合わせ：

クリティカルケア・周麻酔期看護学分野 教授 赤瀬智子

Tel&Fax 045-787-2743

E-mail akase@yokohama-cu.ac.jp

